

Weekly Report



人類に
奉仕する
ロータリー

2016～2017年度
国際ロータリーのテーマ
人類に奉仕するロータリー

2016～2017年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
さらなる前進

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：八木沢幹夫
幹 事：関谷 俊征
クラブ広報委員長：星野 一郎
例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
会 場：ビルト名古屋

事 務 局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
T E L：052-211-3803
F A X：052-211-2623
M A I L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1773回例会

～平和と紛争予防/紛争解決月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2017年2月2日(木) 晴れ 第26回

司 会：湯澤信雄会場委員長
齊 唱：「君が代」「奉仕の理想」

副会長挨拶

市岡正蔵副会長

飲食店の企画・設計管理を仕事としています関係上、年末になると方々から恒例のおせち料理のご案内の季節が到来します。正月には田舎に帰り、親父とおせちを肴に熱燗で一杯やるのが元旦の習わしです。おせち料理を開け、開口一番におせちに添えてある南天の葉を見て、この意味を知っているかと94歳の親父が言いました。今日はこの南天についてお話をしたいと思います。



今まで気にしていませんでしたが、確かにおせち料理や赤飯には南天が添えてあります。南天は平安時代に中国から渡ってきた植物です。昔から「難を転じて福となす」と言い、様々な災いから難を逃れることができるとされ、庭や玄関前などに植えられてきました。しかし、南天は縁起担ぎだけではなく、南天の葉には猛毒が含まれており、実はその猛毒に腐敗防止効果があるのです。おめでたい日に食べる赤飯の南天の葉には厄除けとしてだけでなく、南天の葉に含まれる成分で、赤飯の腐敗を抑えてくれる役割があります。また、米櫃に入れば防虫効果もあります。

和食には、わさび、生姜、しそのように一方の食材の効能を高めたり、また副作用を緩和・解消するといった殺菌作用のある食べ合わせがありますが、南天の効用はこれとは明らかに違っています。何故なら、南天は猛毒があり食べられません。おせち料理や赤飯に南天の葉を添えるのは先人達の知恵が詰まった日本ならではの習慣ではないかと思えます。

また、韓国やヨーロッパでも似たような話があります。銀はヒ素系の毒と反応して色が黒く変わるため、暗殺用の毒が食べ物に混入しても判ることで、食器に使われたようです。また、銀製の箸は日本でも古くから「毒味箸」として使用されてきました。

元旦に親父が言ったことは、まさに毒味をするために南天を入れてあるということでした。もし、おせち料理に毒が盛ってあれば南天の葉っぱが変色する。つまり変色していない南天の葉が入っていれば、この料理は安心・安全という意味だそうです。戦国時代には、病死とされる一方でその突然の死から毒殺説が囁かれている歴史もあります。そこで私も、もし毒が入っていれば南天の葉は何色に変色するのかと親父に質問しました。親父曰く「毒の入った料理を食べたことはないから、俺は知らん。」ということです。元旦におせちを見た親父の一言、南天についてお話しさせていただきます。

ニコボックス

花井芳太郎ニコボックス委員

・会員の皆様、今日の討議会宜しくお願いたします。 長期ビジョン委員会

- ・家内の誕生日にお花をありがとうございました。鈴木淑久さん、家内の古希のお祝いありがとうございました。 渡辺喜代彦さん
- ・スキー同好会で北海道ツアーに行きまして。皆様お世話になりました。来年もまた行きましょう！ 松波 恒彦さん
- ・先週のスキー同好会で札幌遠征に行きまして。極寒でしたが楽しく滑ってきました。参加された皆様、お疲れさまでした！！ 湯澤 信雄さん
- ・先日、札幌スキーに参加させていただきました。20年ぶりのスキー布かったです。 長谷川 隆さん
- ・この度2月1日～6月30日まで東京出店の為、休会させていただきます。皆様には大変ご迷惑おかけします。先日はスキー同好会ありがとうございました。 鶴田 浩さん
- ・昨日は今年初の「あつた朔日市」を皆様のおかげで開催する事ができました。ありがとうございます。 鈴木 淑久さん
- ・あつた朔日市、無事開催出来ました。皆様ご支援ありがとうございました。 花井芳太郎さん

出席報告

花井芳太郎出席委員

会員64名 出席44名 (出席計算人数46名)

出席率 80.0% 1月26日は補填により 90.2%

幹事報告

関谷俊征幹事

- ・2月9日(木)第4回クラブフォーラム(中間決算と組織)をヒルトン名古屋4階「桜の間」で、13:40から第8回理事会をヒルトン名古屋4階「梅の間」にて行います。

委員会・同好会報告

スキー同好会：鶴田浩さん

1月27日(金)～29日(日)に札幌テイネハイランドスキー場にて第2回スキーツアーを開催しました。

参加者：松波恒彦、湯澤信雄、鶴田 浩、山口哲司、鈴木健司、村上 学、長谷川隆(敬称略)



2月誕生日おめでとう

田中 政雄さん 亀井 直人さん 馬場 将嘉さん
松井 善則さん

クラブのさらなる前進(活性化)に向けて

昨年、国際RIの規定審議会で、「将来の備えがなければならない」ということに重点を置き変革がありました。近年、ロータリーは人道的奉仕活動に重点を置いてきましたが、他の団体との差別化を図るために事業や専門職、地域社会のリーダーであることが重要であると言われはじめました。私はロータリー歴が30年で、入会当時はリーダーが集まる場で、自分が勉強する場と認識していました。なので、本来の形が戻って来たと感じます。今回の決定で、職業分類は維持しつつ柔軟性を与えられることになりました。ロータリーの目的を達成するために、クラブでも目的を持った方が良いということで、クラブの健康診断の結果を基に考えたいと思います。まず、クラブ運営を従来のままか、方向性を変えていった方が良いのかご意見ををお願いします。

岩田 修司さん

ロータリーは、会員一人一人が高潔性を向上させて結果を出すのが基本です。また、ロータリーの存在を特別に宣伝する必要はないと思いますが、色々な職業人が集まる団体ですので最低限の広報は行う形が良いと思います。ロータリーのできる事を区分けして考えていくと良いと思います。例えば、名古屋瑞穂RCは地区のクラブでありますから、地区奉仕を行い、遠方へ奉仕に行く必要はないかと思えます。

鈴木 淑久さん

私は入会して9年目で、地区大会参加や近藤ガバナーに付いて仕事をさせていただきました。地区委員会の際に他のクラブの方とお会いして、各クラブで温度差があり、地区の運営に疑問点を持った方も結構いたのではないかと感じました。私がロータリーの例会場であるホテルで勤めていた頃は、ロータリーの方々は素晴らしいと思って見ていました。地区委員の方は、会員数を増やすためにスキームを作られています。仲良くチームワーク良く活動していきたいですが、軽くはなりたくないと思います。

続いて青少年奉仕活動の実態把握ができていないか、IACやRACとの関わり方も今のままで良いのかという事についてはいかがでしょうか。

山口 哲司さん

我々と青少年の間には溝があると思います。参加といっても例会に行って少し話をするだけです。彼らがやるべき事をアドバイスできる関係づくりを進めた方がいいと感じます。委員長になってもよく分からないうちに1年があっという間に過ぎて交代して途切れてしまいますので、工夫がいるのではないかと思います。名古屋熱田RACは4RCで提唱しているので、そのメリットもありますが、何かを進めるには難しさもあり、我々だけでは変えられなくなっています。こうするべきだと言っても上手く伝えきれない事や、意見が出て他のクラブが賛同しなければ流れてしまうといった循環が良くないと思うので、会として方向性があればと思います。

村上 学さん

私がいたRACは親クラブは一つでしたので、毎年の予算をどうやって使うか年度計画を立てることからスタートしていました。事業と予算の使い方を決めると、何故必要かを親クラブに納得していただけるように説明し、年間計画を執行していました。当然、予算を減らす意見も出て、説得することをしてきました。名古屋熱田RACは4つの親クラブがありますが、予算の使い方を細かく審査されず流れているような気がしています。4RCで話し合うのも難しいとは思いますが、名古屋熱田RACの予算は多すぎだと思います。

青少年奉仕については意見が一つにまとまりにくいですが、勇気を持って意見を言う必要があるかと思えます。

次に、広報活動ですが、広報には、地区の出来事を会員に伝えて取り込む内向けの広報と、名古屋瑞穂RCの活動を知ってもらおう外向けの広報があります。情報伝達をする仕組みは作れているのかご意見を伺いたいと思います。

田中 宏さん

内向きという意味ではウィークリーを毎週発行しています。もし休会することがあっても、例会内容が伝わるので有効だと思います。外向きの広報は功罪両方あると思います。どんな事しているのか分かる部分もありますが、活動が忙しくみられると新会員を勧誘するときに不利な点もあるかもしれません。しかし、一般向けに、WFFなどクラブのオフィシャルの部分を発信すれば、行事への参加も促せるかと思えます。SNSは誰が見ているか分からないので、誤解を生む事を避けるためにも記事の内容を確認して、発信する情報を厳選することも大事だと思います。

当クラブでは瑞穂高校IACを提唱したわけですが、なかなか会員増強ができず、奉仕をしたいという青少年を育てていくためにIACをどう広げていくか広報の悩みもあるかと思えます。また、クラブ内でIACがどういふものかという事を広報していくのも重要だと思います。

最後のテーマは奉仕活動のあり方についてです。目的を明確にする必要があるかと思えます。地域密着型の活動や、会員の職業専門技術や資格を活用していき、クラブの独自性がある活動をしていくのはどうかと意見が出ましたがいかがでしょうか。

市岡 正蔵副会長

私がロータリーに入会したのは、クラブには1業種1人というロータリー理念が素晴らしかったからです。同じ業種の人が集まると言いたいことが言えないこともあるかと思えます。規定審議会で変えていかなければならない事も出てきました。流行というのは何処にでもあり、廃っていくものですので改革が必要だと国際RIは考えているのではないかと思います。しかし、ロータリーは職業が一番重要で、職業が奉仕に繋がると思えます。今はSNS等で情報が一瞬にして拡散していきます。その延長線にネットで例会をするEクラブがありますが、やはり会って例会をした方が良いと思います。

私がガバナーの時に国際RIでEクラブの話が出ましたが、ロータリーの基本はface to faceだということで、webだけではなく、顔を合わせる奉仕活動を作ってお互いを良く知り、変革していく事が必要だということでした。このように例会や討論を通じて互いに切磋琢磨していくことが必要だと思っています。時間内に発言ができなかった意見につきましても事務局に投書していただければ、本日の意見と合わせて参考にしていきたいと思えますので、お願いいたします。



例会のご案内

■今週の行事 2月9日(木) 第4回クラブフォーラム

内 容： 中間決算と組織

■次週の卓話 2月16日(木)

テ マ： 新会員イニシエーションスピーチ
会員卓話： 長谷川直樹さん

■次々週行事 2月23日(木) 職場例会

場 所： 岐阜グランドボウル
時 間： 12：30～15：00